

荒天時の走錨等に起因する事故の再発防止に係る有識者検討会（第1回）議事概要

日時：平成30年10月24日（水）10:00～12:00

場所：国土交通省3号館11階特別会議室

1. 議事

議題1 検討会の進め方

議題2 関西国際空港連絡橋へのタンカー衝突事故の概要

議題3 再発防止に係る論点整理

2. 議事概要

- (1) 「検討会の進め方」、「関西国際空港連絡橋へのタンカー衝突事故の概要」についての事務局等から説明ののち、「再発防止に係る論点整理」について、フリーディスカッションが行われた。
- (2) 先般の関空連絡橋へのタンカー衝突事故を踏まえ、荒天時の走錨等により、重要施設に重大な被害をもたらすような事故の再発を防止するため、海上保安庁において、「荒天時には関空から3マイル以内に錨泊させない」という「強力な指導」を行っているが、更なる対応を取るべきかどうかという点について議論があった。
- (3) また、船舶の運用面からの再発防止へのアプローチとして、一般的な錨泊場所や錨泊の方法、海上保安庁からの荒天時の注意喚起、そして会社など陸上から民間船舶を管理・支援する体制についても議論があった。
- (4) 今後、委員の方々からのご意見を踏まえ、議論を更に深めていく予定。

3. 今後のスケジュール

年内を目途に、関西国際空港周辺海域における再発防止策について中間取りまとめを行う予定。また、他の海上空港や海上施設周辺についての調査結果及び関係者へのヒアリング結果を踏まえ、年度内を目途に、本検討会全体の結論を取りまとめる予定。